

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年5月18日
【四半期会計期間】	第69期第3四半期（自平成23年10月1日至平成23年12月31日）
【会社名】	フリージア・マクロス株式会社
【英訳名】	FREESIA MACROSS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 奥山 一寸法師
【本店の所在の場所】	東京都千代田区外神田六丁目8番3号
【電話番号】	03 - 5818 - 1522（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 篠崎 温儀
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区外神田六丁目8番3号
【電話番号】	03 - 5818 - 1522（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 篠崎 温儀
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年2月14日に提出した第69期（自平成23年10月1日至平成23年12月31日）の四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、清流監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

## 2【訂正事項】

### 第一部【企業情報】

#### 第1【企業の概況】

##### 1【主要な経営指標等の推移】

#### 第2【事業の状況】

##### 1【業績等の概要】

（1）業績

##### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（1）業績の状況

（2）財政状態の分析

#### 第4【経理の状況】

##### 2 監査証明について

##### 1【四半期連結財務諸表】

（1）【四半期連結貸借対照表】

（2）【四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

##### 【注記事項】

（四半期連結キャッシュ・フロー関係）

（セグメント情報）

（1株当たり情報）

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_線で示しております。

### 第一部 企業情報

#### 第1【企業の概況】

##### 1【主要な経営指標等の推移】

（訂正前）

回次	第68期 第3四半期連結 累計期間	第69期 第3四半期連結 累計期間	第68期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年12月31日	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
売上高（千円）	8,798,812	8,113,182	11,118,257
経常利益（千円）	673,094	443,779	584,332
四半期(当期)純損失（千円）	83,409	134,648	6,278
四半期包括利益又は包括利益（千円）	410,273	103,597	294,088
純資産額（千円）	7,308,124	7,265,596	7,195,464
総資産額（千円）	16,834,828	15,429,238	15,342,303
1株当たり四半期(当期)純損失金額（円）	0.19	0.30	0.01
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額（円）	-	-	-

回次	第68期 第3四半期連結 累計期間	第69期 第3四半期連結 累計期間	第68期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年12月31日	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
自己資本比率 ( % )	24.8	26.6	27.7

回次	第68期 第3四半期連結 会計期間	第69期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額( ) (円)	0.02	0.06

- 注略 -

(訂正後)

回次	第68期 第3四半期連結 累計期間	第69期 第3四半期連結 累計期間	第68期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年12月31日	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
売上高 (千円)	8,798,812	8,113,182	11,118,257
経常利益 (千円)	705,264	475,370	627,455
四半期純損失( ) または当期純利益 (千円)	82,662	134,479	3,851
四半期包括利益又は 包括利益 (千円)	432,013	135,673	331,425
純資産額 (千円)	6,478,538	6,483,684	6,381,475
総資産額 (千円)	16,112,067	14,791,746	14,644,070
1株当たり四半期純 損失金額( ) また は当期純利益 (円)	0.18	0.30	0.01
潜在株式調整後1株 当たり四半期(当 期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	27.6	29.7	31.0

回次	第68期 第3四半期連結 会計期間	第69期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額( ) (円)	0.02	0.06

- 注略 -

## 第2【事業の状況】

## 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

## (1)業績の状況

## (2)財政状態の分析

## (訂正前)

## (1)業績の状況

- 前略 -

かかる情勢の下での当グループの経営成績は、売上高は、8,113百万円と前年同四半期に比べ685百万円(7.8%)減少しました。営業利益は、645百万円と前年同四半期に比べ143百万円(18.2%)減少し、経常利益も、443百万円と前年同四半期に比べ229百万円(34.1%)の減少となりました。四半期純損失は、134百万円(前年同四半期純損失83百万円)となりましたが、これは主に持分法適用関連会社の損失によるものです。

- 中略 -

## (2)財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ86百万円増加し、15,429百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したことなどによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、16百万円増加し、8,163百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ70百万円増加し、7,265百万円となりました。

- 後略 -

## (訂正後)

## (1)業績の状況

- 前略 -

かかる情勢の下での当グループの経営成績は、売上高は、8,113百万円と前年同四半期に比べ685百万円(7.8%)減少しました。営業利益は、669百万円と前年同四半期に比べ143百万円(17.7%)減少し、経常利益も、475百万円と前年同四半期に比べ229百万円(32.6%)の減少となりました。四半期純損失は、134百万円(前年同四半期純損失82百万円)となりましたが、これは主に持分法適用関連会社の損失によるものです。

- 中略 -

## (2)財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ147百万円増加し、14,791百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したことなどによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、45百万円増加し、8,308百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ102百万円増加し、6,483百万円となりました。

- 後略 -

#### 第4【経理の状況】

##### 2 監査証明について

(訂正前)

- 前略 -

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清流監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

- 前略 -

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清流監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表については、清流監査法人による四半期レビューを受けております。

-

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,185,792	1,002,320
受取手形及び売掛金	1,313,022	1,840,541
たな卸資産	3,379,718	3,563,990
短期貸付金	111,548	230,477
立替金	879,914	432,748
繰延税金資産	46,047	76,124
その他	453,914	482,588
貸倒引当金	64,211	55,878
<b>流動資産合計</b>	<b>7,305,748</b>	<b>7,572,913</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	2,267,515	2,273,290
機械装置及び運搬具	517,808	551,355
土地	3,581,283	3,627,033
建設仮勘定	69,693	83,205
その他	116,708	116,958
減価償却累計額	1,737,469	1,865,586
減損損失累計額	230,537	230,537
<b>有形固定資産合計</b>	<b>4,585,002</b>	<b>4,555,720</b>
<b>無形固定資産</b>		
借地権	317,020	317,020
のれん	-	567,830
その他	26,457	29,176
<b>無形固定資産合計</b>	<b>978,942</b>	<b>914,027</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	76,361	75,412
関係会社株式	1,918,131	-
長期貸付金	51,433	50,336
差入保証金	321,782	366,419
繰延税金資産	2,346	8,231
その他	138,761	129,288
貸倒引当金	36,206	19,725
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,472,610</b>	<b>2,386,577</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>8,036,555</b>	<b>7,856,325</b>
<b>資産合計</b>	<b>15,342,303</b>	<b>15,429,238</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	848,290	1,350,883
短期借入金	1,447,089	1,717,726
1年内返済予定の長期借入金	566,847	505,898
1年内償還予定の社債	512,500	286,000
未成工事受入金	513,166	265,486
未払法人税等	127,771	367,595
完成工事補償引当金	76,785	66,194
賞与引当金	25,600	60,815
営業外支払手形	910,661	555,507
その他	499,543	649,826
<b>流動負債合計</b>	<b>5,528,256</b>	<b>5,825,933</b>

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
固定負債		
社債	210,000	240,000
長期借入金	1,583,607	1,500,762
繰延税金負債	84,812	87,579
退職給付引当金	125,272	135,756
その他	614,891	373,610
固定負債合計	<u>2,618,583</u>	<u>2,337,708</u>
負債合計	<u>8,146,839</u>	<u>8,163,641</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,803	973,803
利益剰余金	<u>1,223,269</u>	<u>1,079,865</u>
自己株式	18,170	18,273
株主資本合計	<u>4,256,669</u>	<u>4,113,161</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	<u>2,579</u>	<u>10,160</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>2,579</u>	<u>10,160</u>
少数株主持分	<u>2,941,374</u>	<u>3,162,595</u>
純資産合計	<u>7,195,464</u>	<u>7,265,596</u>
負債純資産合計	<u>15,342,303</u>	<u>15,429,238</u>



(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,185,792	1,002,320
受取手形及び売掛金	1,313,022	1,840,541
たな卸資産	3,379,718	3,563,990
短期貸付金	111,548	230,477
立替金	879,914	432,748
繰延税金資産	46,047	76,124
その他	453,914	482,588
貸倒引当金	64,211	55,878
<b>流動資産合計</b>	<b>7,305,748</b>	<b>7,572,913</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	2,267,515	2,273,290
機械装置及び運搬具	517,808	551,355
土地	3,581,283	3,627,033
建設仮勘定	69,693	83,205
その他	116,708	116,958
減価償却累計額	1,737,469	1,865,586
減損損失累計額	230,537	230,537
<b>有形固定資産合計</b>	<b>4,585,002</b>	<b>4,555,720</b>
<b>無形固定資産</b>		
借地権	317,020	317,020
その他	26,457	29,176
<b>無形固定資産合計</b>	<b>343,478</b>	<b>346,197</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	76,361	75,412
関係会社株式	1,847,481	-
長期貸付金	51,433	50,336
差入保証金	321,782	366,419
繰延税金資産	10,226	8,231
その他	138,761	129,288
貸倒引当金	36,206	19,725
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,409,841</b>	<b>2,316,915</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>7,338,322</b>	<b>7,218,833</b>
<b>資産合計</b>	<b>14,644,070</b>	<b>14,791,746</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	848,290	1,350,883
短期借入金	1,447,089	1,717,726
1年内返済予定の長期借入金	566,847	505,898
1年内償還予定の社債	512,500	286,000
未成工事受入金	513,166	265,486
未払法人税等	127,771	367,595
完成工事補償引当金	76,785	66,194
賞与引当金	25,600	60,815
営業外支払手形	910,661	555,507
その他	499,543	649,826
<b>流動負債合計</b>	<b>5,528,256</b>	<b>5,825,933</b>
<b>固定負債</b>		
社債	210,000	240,000
長期借入金	1,583,607	1,500,762

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日)
繰延税金負債	92,357	- 87,579
退職給付引当金	125,272	- 135,756
<u>負ののれん</u>	<u>108,209</u>	<u>- 144,420</u>
その他	614,891	- 373,610
固定負債合計	<u>2,734,338</u>	<u>- 2,482,129</u>
負債合計	<u>8,262,594</u>	<u>8,308,062</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,803	973,803
利益剰余金	<u>1,579,629</u>	<u>- 1,436,393</u>
自己株式	18,170	18,273
株主資本合計	<u>4,613,028</u>	<u>- 4,469,689</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	<u>74,478</u>	<u>- 79,842</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>74,478</u>	<u>- 79,842</u>
少数株主持分	<u>1,842,925</u>	<u>2,093,836</u>
純資産合計	<u>6,381,475</u>	<u>6,483,684</u>
負債純資産合計	<u>14,644,070</u>	<u>14,791,746</u>

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,798,812	8,113,182
売上原価	5,533,399	4,990,144
売上総利益	3,265,413	3,123,038
販売費及び一般管理費	2,475,995	2,477,616
営業利益	789,417	645,422
営業外収益		
受取利息	15,527	2,507
受取配当金	2,075	1,684
負ののれん償却額	9,120	9,120
その他	74,488	40,012
営業外収益合計	101,210	53,323
営業外費用		
支払利息	68,355	70,115
持分法による投資損失	92,834	126,957
その他	56,343	57,893
営業外費用合計	217,533	254,966
経常利益	673,094	443,779
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,151	-
受取補償金	33,383	-
特別利益合計	36,534	-
特別損失		
貸倒損失	1,006	-
固定資産除却損	19	0
投資有価証券評価損	3,472	2,845
その他	1,917	-
特別損失合計	6,416	2,846
税金等調整前四半期純利益	703,212	440,932
法人税、住民税及び事業税	203,061	366,460
法人税等調整額	77,901	33,705
過年度法人税等	12,420	-
法人税等合計	293,384	332,754
少数株主損益調整前四半期純利益	409,828	108,177
少数株主利益	493,238	242,826
四半期純損失( )	83,409	134,648

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,798,812	8,113,182
売上原価	5,533,399	4,990,144
売上総利益	3,265,413	3,123,038
販売費及び一般管理費	2,451,881	2,453,501
営業利益	813,531	669,536
営業外収益		
受取利息	15,527	2,507
受取配当金	2,075	1,684
負ののれん償却額	16,428	16,428
その他	74,488	40,012
営業外収益合計	108,519	60,632
営業外費用		
支払利息	68,355	70,115
持分法による投資損失	92,087	126,788
その他	56,343	57,893
営業外費用合計	216,787	254,798
経常利益	705,264	475,370
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,151	-
受取補償金	33,383	-
特別利益合計	36,534	-
特別損失		
貸倒損失	1,006	-
固定資産除却損	19	-
投資有価証券評価損	3,472	2,845
その他	1,917	1
特別損失合計	6,416	2,846
税金等調整前四半期純利益	735,382	472,524
法人税、住民税及び事業税	203,061	366,460
法人税等調整額	77,901	33,705
過年度法人税等	12,420	-
法人税等合計	293,384	332,754
少数株主損益調整前四半期純利益	441,998	139,769
少数株主利益	524,661	274,249
四半期純損失( )	82,662	134,479

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	409,828	108,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,760	562
持分法適用会社に対する持分相当額	1,316	5,142
その他の包括利益合計	444	4,580
四半期包括利益	410,273	103,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,304	142,229
少数株主に係る四半期包括利益	493,577	245,827

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	441,998	139,769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,668	1,046
持分法適用会社に対する持分相当額	1,316	5,142
その他の包括利益合計	9,984	4,096
四半期包括利益	432,013	135,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,873	139,843
少数株主に係る四半期包括利益	515,886	275,516

## 【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
減価償却費	78,540千円	129,994千円
のれんの償却額	76,795千円	76,753千円
負ののれんの償却額	9,120千円	9,120千円

(訂正後)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
減価償却費	78,540千円	129,994千円
のれんの償却額	52,680千円	52,639千円
負ののれんの償却額	16,428千円	16,428千円

(セグメント情報)

(訂正前)

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,457,598	6,070,265	270,949	8,798,812
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,529	34,386	15,429	57,344
計	2,465,127	6,104,651	286,378	8,856,156
セグメント利益	48,661	781,849	32,018	862,528

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	862,528
セグメント間取引消去	3,684
のれんの償却額	<u>76,795</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>789,417</u>

-

- 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,338,521	5,616,660	157,999	8,113,182
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,203	109,871	141,891	266,966
計	2,353,725	5,726,532	299,891	8,380,149
セグメント利益又は損失 ( )	26,736	675,310	83,223	731,797

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	731,797
セグメント間取引消去	9,621
のれんの償却額	<u>76,753</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>645,422</u>

-

- 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません

(訂正後)

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通サービス事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,457,598	6,070,265	270,949	8,798,812
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,529	34,386	15,429	57,344
計	2,465,127	6,104,651	286,378	8,856,156
セグメント利益	48,661	781,849	32,018	862,528

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	862,528
セグメント間取引消去	3,684
のれんの償却額	<u>52,680</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>813,531</u>

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通サービス事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,338,521	5,616,660	157,999	8,113,182
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,203	109,871	141,891	266,966
計	2,353,725	5,726,532	299,891	8,380,149
セグメント利益又は損失( )	26,736	675,310	83,223	731,797

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)



(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	731,797
セグメント間取引消去	9,621
のれんの償却額	52,639
四半期連結損益計算書の営業利益	669,536

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
1株当たり四半期純損失金額	0円19銭	0円30銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額(千円)	83,409	134,648
普通株式に係る四半期純損失金額(千円)	83,409	134,648
普通株式の期中平均株式数(千株)	450,158	450,151

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
1株当たり四半期純損失金額	0円18銭	0円30銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額(千円)	82,662	134,479
普通株式に係る四半期純損失金額(千円)	82,662	134,479
普通株式の期中平均株式数(千株)	450,158	450,151

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年5月17日

フリージア・マクロス株式会社  
取締役会 御中

### 清流監査法人

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 安田 裕 印

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 小河原 崇生 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているフリージア・マクロス株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、フリージア・マクロス株式会社及び連結子会社の平成23年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年2月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。